

# 素粒子と考古学 がさぐるピラミッド

ピラミッドに未知の空間を発見!

素粒子物理学者と、気鋭のエジプト考古学者による講演で  
4500年前の建造の、そして現在の研究の、熱い息吹を感じよう!!

## 催しの情報 (事前の申し込みが必要です。)

講師 : 森島邦博 (もりしま くにひろ)  
河江肖剩 (かわえ ゆきのり)  
日時 : 2017年12月17日 (日)  
受付 : 13:00~13:30  
講演 : 13:30~15:30

場所 : 名古屋大学 理学部南館坂田・平田ホール  
(詳しい場所はホームページでご案内します。)  
対象 : 小学5年生以上~一般の方  
定員 : 300名  
参加費 : 無料

## 申し込み方法 :

「先進科学塾@名大」ホームページ (<http://asw.flab.phys.nagoya-u.ac.jp/>) に開講のお知らせを掲載しますので、講座のお知らせ欄から申し込んでください。受付番号を発行しますので、当日その番号とお名前を受付でお知らせ下さい。今回は、申し訳ありませんが、はがき、FAXによる申し込みは受け付けません。

実施主体/問い合わせ先 : 先進科学塾の会/事務局@名大 中村光廣  
〒464-8602 名古屋市千種区不老町 名古屋大学理学部物理 F 研究室  
電話 : 052-789-3532、FAX : 052-789-2864  
問い合わせは、「先進科学塾@名大」ホームページからも出来ます。

講師プロフィール : 森島 邦博  
名古屋大学 F研 特任助教  
ニュートリノ振動の研究で博士号を取得後、宇宙線ミュオンを使った透視技術の開発に携わり、この秋クフ王のピラミッドに未知の空間を発見。

講師プロフィール : 河江 肖剩  
名古屋大学 CHT 共同研究員  
気鋭のエジプト考古学者。1992年~2008年エジプト在住。「ピラミッドタウン」の発掘、メンフィス地区の巨石建造物の3D計測調査に従事。  
著書に「ピラミッドタウンを発掘する」(新潮社)